



2026 JR総連春闘・夏季手当満額獲得総決起集会開催!

3月5日、東京地本会議室にて「2026JR総連春闘・夏季手当満額獲得総決起集会」を57名の参加で開催し意思統一しました。



下雅意執行委員長あいさつ

今回は東京地本が単独で、検討から準備・運営まで全てを「手作り」で作りました。これは東京地本にとって非常に大きな第一歩である。

会社は「職務能力給の増額」を掲げる一方、「新賃金・夏季手当について」という通知によりベースアップを抑制しようとしており、これは容認できない。

賃金引き上げは、制度変更とは独立して議論されるべき「生活の問題」である。2026年1月の消費者物価指数は2020年比で約13%上昇。生活実感として「物価高」は深刻。現場はインバウンド対応、多能化、慢性的な要員不足で休日出勤が発生している。

バスの組織改編の弊害では、統括本部への統合による管理体制の混乱。大雪時の車中泊事象や、採用してもすぐに辞めてしまう「離職の常態化」が起きている。

賃金改善はベースアップ 18,000円（昨年比+3,000円）および定期昇給水準の維持。夏季手当は 役割等賃金の 3.2ヶ月 + 5万円。新制度で算出基礎が減る分を考慮し、5万円を加味している。

春闘の3要素（会社の支払い能力、世間相場、労働組合の組織力）は揃っている。2025年度第3四半期決算は4期連続増益であり、支払い能力は十分にある。他の組合もJR東労組以上の要求を出しており、我々の要求は妥当。

JR 総連・全地方が一致団結し、会社側の「社内世論」に抗い、満額回答を勝ち取る。

本部交渉団、バス関東本部交渉団の報告を受け、パワーポイントによる問題提起を行いました。

メッセージを取り組み、120名以上の思いを本部に渡しました!

仲間のメッセージより

- 【賃金】**
 「満額回答勝ち取ろう!」「妥協なし!満額回答あるのみ!」「生活のために満額回答を求めます」
 「不動産投資ばかりより、私たち働く者へ利益を還元せよ」
 「物価高に負けないくらいのベースアップを!」
 「生活費が足りません。満額獲得しかない」
 「26春闘 満額回答!!出せない理由が分かりません」
 「手取りを増やしてほしい。将来への不安を少しでも減らしたい」「エルダー(再雇用者)はベアが命!満額獲得を実現しましょう!」
- 【安全・働きがい】**
 「現場の社員の働き度は上がっている。現場の努力に報いてくれ!」「真の安全・安定輸送のためにも満額回答を」「社員が一番の財産です!真摯な評価と還元を求めろ」
- 【夏季手当】**
 「ベア、夏季手当共に満額以上を!」「夏季手当は絶対に下げないでほしい」



春闘の3要素は

世間相場・支払い能力・組織力!

東労組の旗の下に結集して
26春闘を勝利しよう!